

## 5. 身体 の 状 況

### (1) 肥満の状況

皮下脂肪厚（上腕背部+肩甲骨下部）の測定結果によると肥満者（男40mm以上、女50mm以上）の状況は図15のとおりである。ここ数年の年次推移をみた場合、男女ともに年度によって若干の増減を繰り返すだけで減少する傾向はみられず、肥満者の割合は男で7人に1人、女で5人に1人になっている。

また、昭和61年度の調査結果を各年齢階級別にみると図16のとおり、中高年の女性に肥満者が多く、40歳代、50歳代の約4人に1人が肥満である。

図15 肥満者の年次推移  
(皮下脂肪厚：男40mm以上、女50mm以上)

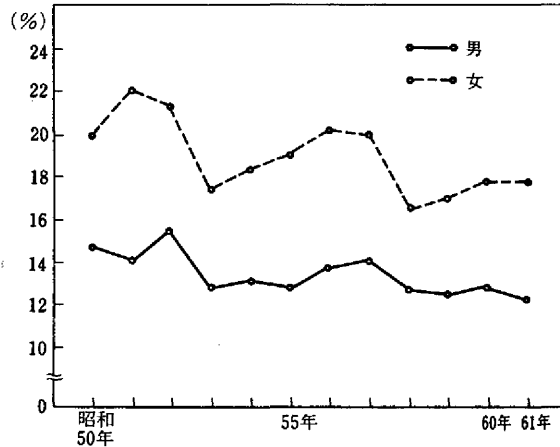
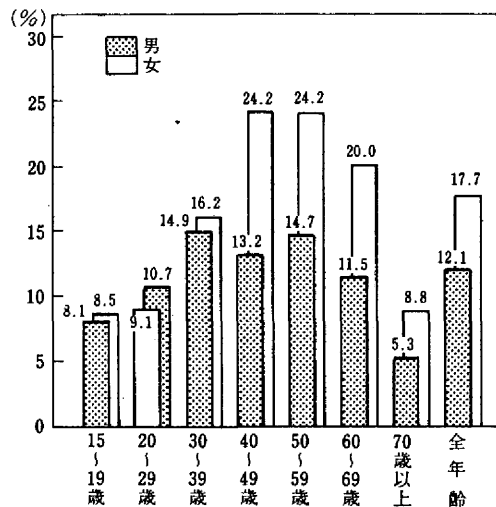


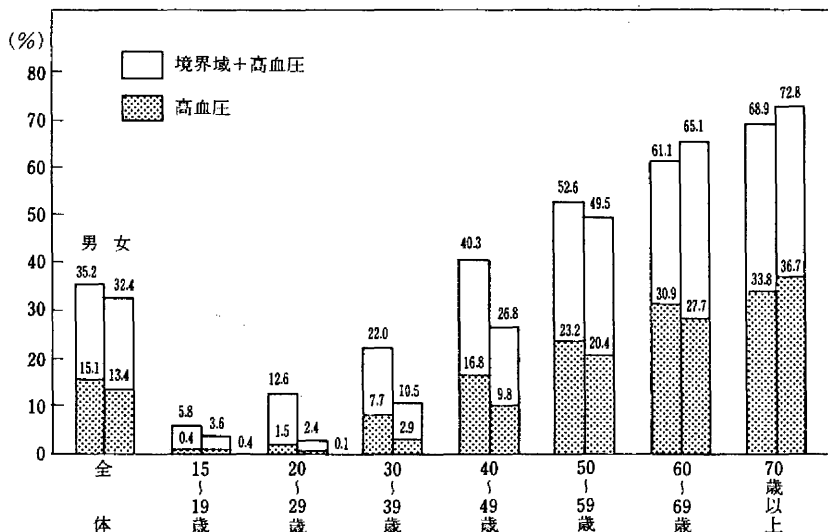
図16 年齢階級別肥満者の割合  
(皮下脂肪厚：男40mm以上、女50mm以上)



### (2) 血圧の状況

血圧の測定結果から年齢階級別に高血圧及び境界域高血圧者の割合をみたのが図17である。高血圧者は男女ともに加齢につれて増加し、40歳代では男16.8%、女9.8%、50歳代では男23.2%、女20.4%、60歳代では男30.9%、女27.7%となっている。

図17 血圧の状況  
(性、年齢階級別)



### (3) 問診の状況

昭和61年の調査実施に当たって、今回から血圧降下剤の使用の有無、運動習慣の有無、飲酒の有無、喫煙習慣の有無について、被調査者のうち20歳以上の男女を対象に問診を行ったが、調査結果の概要は次のとおりである。

#### ① 血圧降下剤の使用の有無

血圧降下剤の使用の有無について、現在、医師の指示のもとで血圧降下剤を使用しているか、使用していないかについての調査結果は表4のとおりである。男で10.3%、女で11.9%の者が使用しており、年齢階級別にみると男女ともに70歳以上に使用者が多いことがわかる。

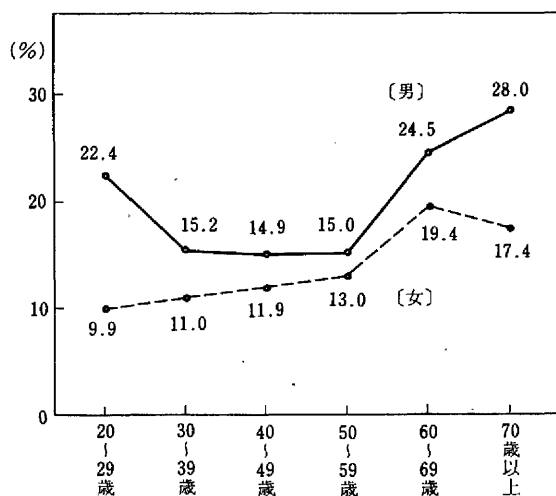
表4 性・年齢階級別の高血圧降下剤使用率 (%)

	全国	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
男	10.3	1.1	3.3	6.5	11.9	20.8	29.0
女	11.9	2.1	2.3	5.0	13.9	26.0	37.0

### ② 運動習慣の有無

運動習慣の有無について、「実施頻度、週2回以上」「持続時間、30分以上」「継続時間、1年以上」の3つすべてに該当するものを運動習慣が有るとして調査した結果、男18.7%、女13.4%に運動習慣が有り、また、年齢階級別にみると図18のとおり、男では40歳代、女では20歳代に最も運動習慣が少ない結果となっている。

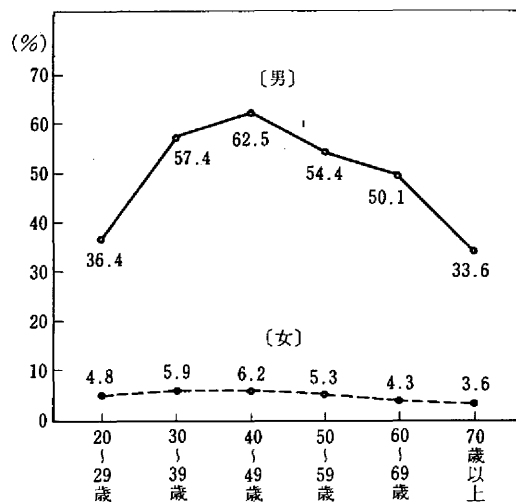
図18 運動習慣者の割合（年齢階級別）



### ③ 飲酒習慣の有無

飲酒習慣の有無について、「飲酒頻度、週3回以上」「1回で飲む量が酒で1合（ビールで大1本）以上」の双方に該当するものを飲酒習慣が有るとして調査した結果、男51.8%、女5.3%に飲酒習慣が有り、また、年齢階級別にみると図19のとおり、男女共に40歳代に最も飲酒習慣が有る結果となっている。

図19 飲酒習慣者の割合（年齢階級別）



#### ④ 喫煙習慣の有無

喫煙習慣の有無について、「吸っている」「吸っていない」の問いに対して吸っていると答えた者は、男で59.7%，女で8.6%という結果となった。また、年齢階級別にみると図20のとおり、男女共に20歳代の喫煙率が高く、男で3人に2人、女で10人に1人という結果となっている。

さらに、喫煙本数と肥満者の割合との関連をみると図21のとおりである。

図20 喫煙率（年齢階級別）

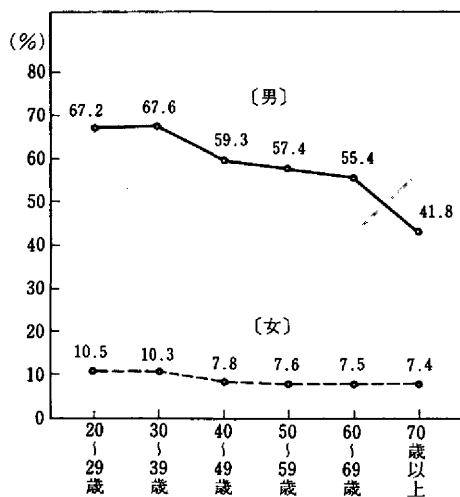


図21 喫煙習慣別にみた肥満者の頻度

